

「指定給水装置工事事業者 指定更新時確認書」について

この確認書における公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

この確認書で確認する事項の根拠法令は、次のとおりです。

水道法 第25条の8

指定給水装置工事事業者は、厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準に従い、適正な給水装置工事の事業の運営に努めなければならない。

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

- 2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないように適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。
- 4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

記入上の注意点

※記入例を参考にし、**両面印刷**で作成してください。

※記入欄が不足する場合は必要に応じてコピー等してください。

① 福山市上下水道局が実施している指定給水装置工事事業者研修会の受講実績（過去5年以内）

他都市の水道局が実施した指定給水装置工事事業者研修会を受講した場合は、受講へ記入せず、未受講の理由欄に「○年度に△△市で受講」等記入してください。

研修会の修了証の写しは提出不要です。

② 指定給水装置工事事業者の業務内容

主に福山市で給水装置工事の事業を行う事業所の業務内容を記入してください。

事業所が複数あり業務内容が異なる場合は、必要に応じてコピーして記入してください。

その場合、事業所の区別ができるよう、事業所名を記入してください。

「その他」は、日中、事務所内が不在になるなどで会社の電話番号では連絡が付きにくい場合の連絡先などを記入してください。

業務内容に変更が生じた場合は、速やかに福山市上下水道局にその旨を届け出るようお願いいたします。

③ 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

外部研修の場合は受講修了証など受講の事実を証明する書類の添付が必要です。（例：給水工事技術振興財団が実施している e-ラーニング研修を受講した場合、受講修了年月日が表示された画面の写し又は研修修了日が明記された給水装置工事主任技術者証の写し）

自社内研修については、研修内容を記載してください。自社内研修を証明するための写真や資料などの提出は不要です。

【対象となる講習】

- ・水道法のうち給水装置に関連するもの（給水装置工事主任技術者の職務と役割、給水装置の構造及び材質）
- ・給水装置及び給水装置工事の方法に関する最新の技術情報
- ・給水装置の事故事例と対策技術
- ・給水装置の維持管理（故障・異常の原因と修繕工事の方法）

福山市又は他都市の水道局が実施する指定給水装置工事事業者研修会は、該当しません。

④ 過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、「しないため不要」のチェック欄にチェックをしてください。以下の表は任意の記入となります。

「技能を有する者」は、雇用関係のない下請け等も含みます。

保有している資格については、下の一覧の㉠～㉣から選んで該当するものを記入してください。資格を有していない場合は×を記入してください。

記入例

指定給水装置工事事業者 指定更新時確認書

福山市上下水道事業管理者 様

〇〇年 〇月 〇日

名前又は名称 古野上設備（株）
郵便番号・住所 福山市古野上町30番1号
代表者名 代表取締役 福山 一郎
電話番号 (084)900-2002

① 福山市上下水道局が実施している指定給水装置工事事業者研修会の受講実績（過去5年以内）

受講年月日（該当に〇をつけて、必要事項を記入してください。）	（公表：可・不可）
受講（H29）年度 ・ 未受講	
（未受講の場合、その理由） ※非公表	

過去5年以内に受講した福山市上下水道局主催の年度をすべて記入してください。

② 指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日，営業時間，修繕対応時間（該当に〇をつけて、必要事項を記入してください。）	（公表：可・不可）
休業日：土曜日・日曜日・祝日・年末年始・盆・その他（GW）	
営業時間：（9時～17時）	
修繕対応時間：（10時～15時）	

漏水等修繕対応の可否（該当部に〇をつけて下さい。）	（公表：可・不可）
屋内給水装置の修繕・埋設部の修繕（公道の〔福山市上下水道局修繕対応部分〕を除く）	
非対応・その他（ ）	

対応工事種別（該当部に〇をつけて下さい。）	（公表：可・不可）
配水管からの分岐～水道メーター（新設・改造）	
水道メーター～宅内給水装置（新設・改造）	

その他（日中連絡がとれる電話番号・緊急連絡先・名前を記入してください。）	（公表対象外）
080-〇〇〇〇-〇〇〇〇 福山 一郎（代表者携帯）	

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかに福山市上下水道局にその旨を届け出るようお願いします。

③ 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

(公表：可・不可)

受講者名（公表対象外）	研修会名、実施団体	受講年月日
福山 一郎	給水工事技術振興財団 e-ラーニング	H31.4.〇〇
福山 太郎	自社内研修 給水装置工事の最新技術について	R1.11.〇〇

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。

福山市又は他都市の水道局が実施する指定給水装置工事事業者研修会は、該当しません。

自社内研修については、研修内容を記載してください。

④ 過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	経験を有しているか (○×を記入) ※1	資格等を有しているか (○×を記入)		工事 年度
		保有している資格等※2		
福山 一郎	○	○	㊶	H31
福山 太郎	○	×		H30
	分岐工事を施行しない場合は、□欄を■に塗りつぶしてください。			

※1 おおむね過去1年以内に配水管への分岐栓の取付・せん孔・給水管の接合のすべての経験を有している場合、○を記入してください。1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記入してください。

※2 以下に示す保有資格等を㊶～㊸で記載してください。資格を証明する書類（資格証等）の写しを添付してください。

- ・水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証・・・㊶
- ・(福山市配水管) 水道配水用ポリエチレン配管施工講習受講証 (EF サドル, 分水 EF サドル, 離脱防止形継ぎ輪)・・・㊷
- ・公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者
(配管技能者講習会修了者・・・㊸, 配管技能検定会合格者・・・㊹, 配管技能者認定・・・㊺)
- ・公益社団法人 日本水道協会配水管工技能講習会修了者・・・㊻
- ・一般社団法人 日本ダクタイル鉄管協会接合講習会修了者・・・㊼
- ・福山市上下水道局主催の配水管技能講習会修了証 (GX 形・・・㊽)
- ・職業能力開発促進法 (昭和44年法律第64号) 第44条に規定する配管技能士・・・㊾
- ・職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者・・・㊿